米百俵の精神でものづくりの未来を拓く

イノベーションで更なる産業発展を目指す

長岡商工会議所
会頭
丸山 智

日本海側有数の工業都市である「長岡市」は、明治中期の東山油田採掘を契機に、原油集積都市となっています。

長岡商工会議所では、鉄工・機械・鋳物等の業界団体及び長岡市と連携し、首都圏等で開催される機械要素技術展や鉄道技術展などの各種展示会への共同出展による販路開拓や、Ｂｔｏ Ｂを目的としたビジネスマッチング個別商談会のほか、ものづくり企業の得意とする技術や設備等を掲載した「長岡ものづくり技術 企業ガイドブック」の発刊、ホームページでの情報発信等により、ビジネスチャンスの拡大に取り組んでいます。

今、長岡市では令和7年度の完成を目指し、人づくり・産業振興を総がかりで支える地方創生の拠点施設「米百俵プレイス（仮称）」の整備が進められておりますが、この再開発事業に市内4大学1高専が参画し、それぞれの専門性と地域企業の技術を融合させ、新産業の創出と次世代に対応する人材を育成することを目的に「ＮａＤｅＣ（ナデック）ＢＡＳＥ（ベース）」が昨年先行して開設されました。ここを拠点に、企業と学生との新たな取り組みに、当所も産業界の代表としてバックアップしてまいります。

今後とも、ものづくりの未来を切り拓くことに勇猛果敢に挑戦し続ける「ものづくり産業集積都市：長岡」を、皆様からご注目いただければ幸いです。

NAZEの豪技　すごい技を認定！

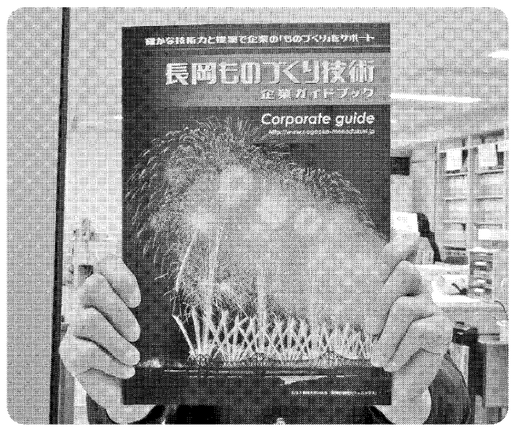
長岡市内の製造業などで構成する「長岡産業活性化協会ＮＡＺＥ」が秀でた技術や優位性のある製品を認定する「豪技（ごうぎ）」に2社が選ばれた。豪技は、独創性、技術性、市場性などの観点から有識者で構成する審査委員会で審査を経て認定される。長岡弁の「ごうぎ」（＝すごい）にちなんで名付け、2011年に認定制度が始まった。

システムスクエアは、「人工知能（ＡＩ）とディープラーニングを搭載した異物検査システム」で認定。食品業界で目視判別していた魚の身に骨が残っているかどうかの検査を、ＡＩとディープラーニングに置き換え自動で判別。人で約20秒かかっていた作業が約4秒で完了する。目視検査は担当者の熟練度も要するが、システムの精度を高めることで作業の質が向上、残骨による食品ロス低減にもつながる。

小川コンベヤは「生産ラインにおける製品搬送システムをオーダーメードで構築する取り組み」で認定。人手不足解消や生産性向上、労働環境改善のための作業スペースの確保と、搬送作業のニーズに対してユーザーと二人三脚でオーダーメードの搬送システムを作り上げる。搬送における効率化ソリューションを提供し生産性向上に寄与する対応力・技術力が高く評価された。

ＮＡＺＥの担当者は「優れた技術や製品を持つ会員企業及び市内企業はまだまだ多くある。認定を通して広く社会に情報発信し、企業の成長や地域経済の活性化に貢献したい」としている。

長岡の企業の得意技、一堂に！



長岡商工会議所と長岡市、市内の業界団体による組織「長岡ものづくりネットワーク」が10月、製造業など135社の情報をまとめた「長岡ものづくり技術企業ガイドブック」を発行した。3千部を用意し、2020年2月に開催されるものづくり・科学フェアや機械要素技術展などで配布する。

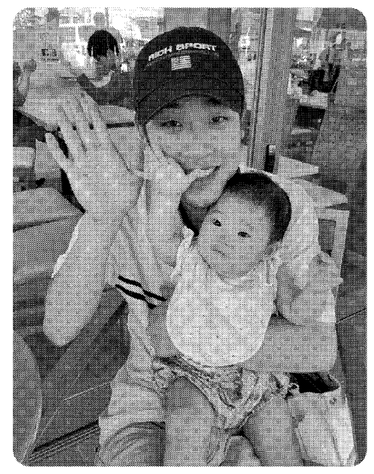
製品写真、特徴や得意技、主要設備、主要生産品目、所在地、取引先などの情報に加え、ホームページにアクセスできるＱＲコードも掲載。長岡商工会議所の担当者は「取引先の情報も掲載することで、読者が『こことお付き合いがあるなら、弊社とも取引してくれるかもしれない』とイメージしてもらえる」としている。

工業団地や大学・高専、産業支援機関の情報も掲載し「モノづくりなどで悩んだ時、とりあえず開いてもらえれば何かヒントが見つかるような冊子を目指し発行した」（同）。

ガイドブックは隔年で内容を更新。初代発行は20年以上も前だ。「長岡にものづくりが集積していることをアピールしたく作成を続けている。今では長岡の製造業を知るバイブルになって、多くの人に読んでいただいている」（同）。

掲載各社や同所、市役所に常時設置。ホームページ「長岡ものづくり技術企業ガイド」（http://nagaoka-monodukuri.jp）にも同じ情報を掲載している。

イクメン・ホワイト企業 働き方改革をリード



長岡市北西部にある与板地区にある建築金物製造のサカタ製作所が全国から注目されている。従業員に優しい会社となることで士気向上につなげている。

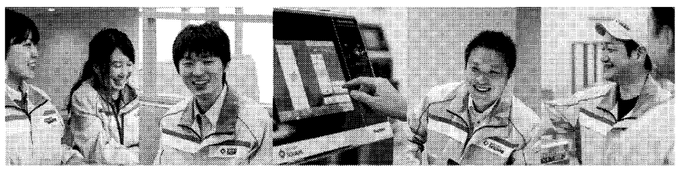
厚生労働省が主催する「イクメン企業アワード2018」の両立支援部門でグランプリに輝いた。短時間勤務制度の対象児童の年齢を小学4年生未満とし、育休取得者に面談や給与シミュレーションなどを実施して経済的不安を取り除くなどにより、2017年に男性従業員の育児休業対象者の取得率が50％となったことなどが評された。

小林準一取締役は「給料などの面で育休を取りたがらない男性従業員は多かった。それなら会社がバックアップをすればいいと考え、施策を進めている」と話す。

「ホワイト企業アワード2019」では「健康経営部門」を受賞。社員食堂で野菜を豊富に採れるメニューを提供するなどして健康診断における有所見率が改善された。既存の資源と社員の工夫で中小企業でも従業員の健康増進を促す取り組みをできることを体現した。

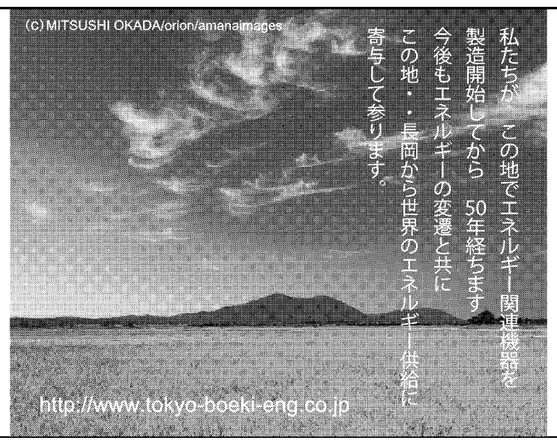
きっかけは、14年にワーク・ライフバランス（東京都港区）の小室淑恵社長の講演に感銘を受けた坂田匠社長が、「残業ゼロ」・「健康経営」・「男性の育休取得」の方針を打ち出した。取り組み後、社員1人あたりの残業時間は17・6時間から18年は1・1時間に減少、浮いた残業代は賞与で還元した。主要事業の売上高は上昇傾向だ。

現在は、子どもが生まれる男性従業員を部下に持つ上司の評価項目に「育休を取らせること」を入れ、18、19年の取得率は100％に到達。事業所構内は全面禁煙にし、禁煙外来の受診費用（約2万円）の会社負担も始めた。サカタ製作所の取り組みは中小企業の「ホワイト企業」「働き方改革」の姿を模索し続ける。

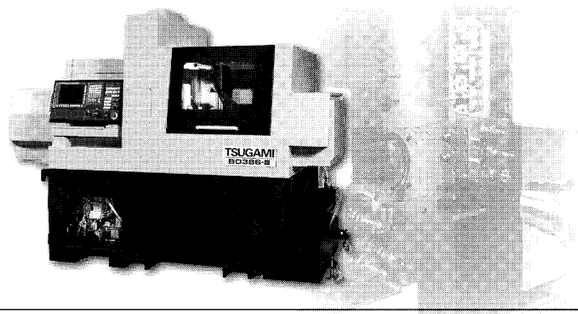
SYSTEM SQUARE
検査機で世界に挑戦する


システムスクエア　異物検査機
株式会社システムスクエア　〒940-2121　新潟県長岡市喜多町金輪157　TEL.0258-47-1377　www.system-square.com

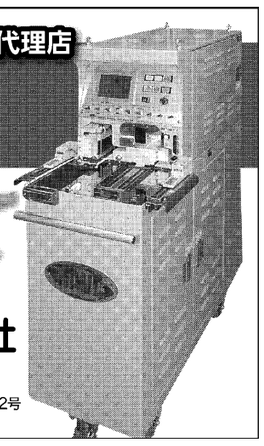
TDKラムダ株式会社　長岡テクニカルセンター　〒940-1195　新潟県長岡市摂田屋町2704-1　http://www.tdk-lambda.co.jp/

ここは、エネルギーとゆかりのある地？
ここに　国内初の石油精製装置が奉納されている場所がある。
そこは石油の守護神として信仰を集めシェールオイルをはじめ　国産オイル発掘の成功を願い　今なお参拝者が訪れる。
どうやら長岡はエネルギーとゆかりのある地であるらしい。
私たちが　この地でエネルギー関連機器を製造開始してから　50年経ちます。
今後もエネルギーの変遷と共にこの地・長岡から世界のエネルギー供給に寄与して参ります。


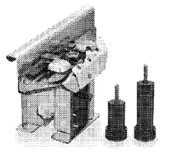
東京貿易エンジニアリング株式会社
本　社：〒104-0031　東京都中央区京橋二-二-一
長岡工場：〒940-0021　新潟県長岡市城岡二-五-一
TOMAS 東京貿易グループ

PRECISION TSUGAMI
ツガミは 継承技術と革新技術を融合し
明日をリードする工作機械を提供いたします


株式会社ツガミ　http://www.tsugami.co.jp/
本社／〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町12-20　TEL:03-3808-1711　FAX:03-3808-1511
長岡工場／〒940-8630 新潟県長岡市東蔵王1-1-1　TEL:0258-35-0850　FAX:0258-35-0905

株式会社ムラタ溶研　新潟地区代理店
フープ材接続装置
「MFW-200FTS」
極薄板突き合わせ溶接の実践
「誰でも」「簡単に」「高品質溶接」

機械・工具・合理化関連機器の専門商社
昭栄産業株式会社
長岡支店　〒940-0897 長岡市新組町2239番地1　TEL.0258-24-2502
新潟本社　〒950-0915 新潟市中央区鐙西2丁目29番12号　TEL.025-241-6211

人々の夢と社会のニーズを
確かなカタチにします。
北越メタル株式会社
代表取締役社長　棚橋　章
本社・工場　〒940-0028 新潟県長岡市蔵王3-3-1
TEL (0258) 24-5116・(0258) 24-4540　FAX (0258) 21-2000・(0258) 24-7743
http://www.hokume.co.jp/

社員を大切にすること。
働きやすい職場をつくること。
ものづくりで社会に貢献すること。
社員が輝く「組織づくり」・「人づくり」に取り組みます。
SAKATA
サカタ製作所

サカタ製作所は栄誉ある賞を受賞いたしました。
イクメン企業アワード2018　両立支援部門グランプリ
第3回ホワイト企業アワード 2部門受賞
新潟【長岡・三条・阿賀野】東京・大阪
営業品目：金属屋根金具・ソーラーパネル取付金具・架台